

美幌町における景気動向調査報告書

< 第Ⅲ四半期 >

美幌商工会議所

I. 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間

- (1) 調査時点 平成26年10月
- (2) 調査対象期間 平成26年7月～9月期実績及び10月～12月期の見通しについて調査した。

2. 調査対象

- (1) 景気動向調査

会員事業所の中から小売業、サービス業、製造業、建設業、卸売業の5業種100事業所に対しアンケート方式により調査した。

3. 業種別回答状況（事業所数）

業種	企業数	対象企業数	回答企業数	回答率
製造業		20事業所	7事業所	35.0%
建設業		25事業所	11事業所	44.0%
卸売業		5事業所	4事業所	80.0%
小売業		30事業所	8事業所	26.7%
サービス業		20事業所	6事業所	30.0%
合計		100事業所	36事業所	36.0%

- 本調査結果中の「D・I」とある記号は、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目についての増加（好転・上昇）企業割合から減少（悪化・低下）企業割合を差引いた値を示す。

業種別D I

業況(%)	今期（2014年7月～9月）の実績 （前期比）				2014年10月～12月の見通し （前期比）			
	好転	不変	悪化	D I 値	好転	不変	悪化	D I 値
全業種	27.8	55.6	16.6	+11.2	19.4	44.5	36.1	-16.7
小売業	12.5	62.5	25.0	-12.5	37.5	25.0	37.5	±0.0
建設業	27.3	54.5	18.2	+9.1	18.2	63.6	18.2	±0.0
製造業	42.9	42.9	14.2	+28.7	14.2	28.6	57.2	-43.0
サービス業	33.3	66.7	0.0	+33.3	16.7	50.0	33.3	-16.6
卸売業	25.0	50.0	25.0	±0.0	0.0	50.0	50.0	-50.0

売上高 (%)	今期 (2014年7月～9月) の実績 (前 期 比)				2014年10月～12月の見通し (前 期 比)			
	増 加	不 変	減 少	D I 値	増 加	不 変	減 少	D I 値
全 業 種	33.3	41.7	25.0	+8.3	19.4	41.7	38.9	-19.5
小 売 業	25.0	25.0	50.0	-25.0	37.5	25.0	37.5	±0.0
建 設 業	36.4	36.4	27.2	+9.2	18.2	54.5	27.3	-9.1
製 造 業	28.6	71.4	0.0	+28.6	14.2	28.6	57.2	-43.0
サ ー ビ ス 業	50.0	33.3	16.7	+33.3	16.7	50.0	33.3	-16.6
卸 売 業	25.0	50.0	25.0	±0.0	0.0	50.0	50.0	-50.0

※ 建設業は「完成工事高」、製造業は「生産高」を表す。

在庫水準 (%)	今期 (2014年7月～9月) の実績 (前 期 比)			
	過 大	不 変	不 足	D I 値
全 業 種	0.0	84.2	15.8	-15.8
小 売 業	0.0	87.5	12.5	-12.5
建 設 業	—	—	—	—
製 造 業	0.0	85.8	14.2	-14.2
サ ー ビ ス 業	—	—	—	—
卸 売 業	0.0	75.0	25.0	-25.0

採算 (%)	今期 (2014年7月～9月) の実績 (前 期 比)			
	好 転	不 変	悪 化	D I 値
全 業 種	19.4	52.8	27.8	-8.4
小 売 業	12.5	50.0	37.5	-25.0
建 設 業	36.4	45.4	18.2	+18.2
製 造 業	0.0	71.4	28.6	-28.6
サ ー ビ ス 業	16.7	66.6	16.7	±0.0
卸 売 業	25.0	25.0	50.0	-25.0

資金繰り (%)	今期 (2014年7月～9月) の実績 (前 期 比)				2014年10月～12月の見通し (前 期 比)			
	好 転	不 変	悪 化	D I 値	好 転	不 変	悪 化	D I 値
全 業 種	11.1	66.7	22.2	-11.1	2.8	63.9	33.3	-30.5
小 売 業	0.0	25.0	75.0	-75.0	0.0	62.5	37.5	-37.5
建 設 業	27.3	63.6	9.1	+18.2	0.0	63.6	36.4	-36.4
製 造 業	0.0	100.0	0.0	±0.0	0.0	57.1	42.9	-42.9
サ ー ビ ス 業	0.0	83.3	16.7	-16.7	16.7	50.0	33.3	-16.6
卸 売 業	25.0	75.0	0.0	+25.0	0.0	100.0	0.0	±0.0

Ⅱ. 概 況 《 全体 の 動き 》

平成26年度第Ⅲ四半期<7月～9月>の美幌町における業況は、全業種で見ると前期比で「好転した」と答えた企業割合が27.8、「悪化した」と答えた企業割合が16.6、「好転」から「悪化」を差引いたD・I値は+11.2ポイントとなっており、前期(4月～6月)と比較し8.3ポイント改善してきております。

業種別で前期と比較して見ると建設業15.9ポイントD・I値が減少しており、製造業28.7ポイント、小売業12.5ポイント、サービス業33.3ポイントD・I値が増加しておりますが、小売業は依然としてD・I値はマイナスです。

また、今期と比較して来期(10月～12月)業況の見通しを全業種で見ると「好転する」と答えた企業割合が19.4、「悪化する」と答えた企業割合が36.1であり、D・I値△16.7となっており、年末に向け楽観視はできないと予測しています。

経営上及び業界の問題点を見ると、「消費税増税」の影響が大きくなっており、建設業・製造業・サービス業で「人(手)材不足」と答えている企業が目立っております。

< 業 種 別 の 動 き >

1) 小 売 業 売上高 前期と比較して「増加した」と答えた企業割合が25.0、「減少した」と答えた企業割合が50.0、D・I値△25.0となっており、来期(10月～12月)の見通しをみると、前期比「好転する」と答えた企業割合と「悪化する」と答えた企業割合が共に37.5でありD・I値が±0となっておりますが年末にかけて売上高の増加は今期から変化せず、期待できないと予測されています。

資金繰り 前期比で「好転した」と答えた企業は0、「悪化した」と答えた企業割合が75、D・I値△75、来期の見通しをみると前期比「好転する」と答えた企業割合が0、「悪化する」と答えた企業割合が37.5、D・I値△37.5となっており、売上増加が見込まれないため資金繰りも厳しいと予測されています。

2) 建 設 業 完成工事高 前期比で「増加した」と答えた企業割合が36.4、「減少した」と答えた企業割合27.2、D・I値+9.2、来期の見通しをみると「増加する」と答えた企業割合が18.2、「減少する」と答えた企業割合が27.3、D・I値△9.1となっており年末に向けては厳しい状況であると予測されています。

資金繰り 前期比で「好転した」と答えた企業割合27.3、「悪化した」と答えた企業割合9.1、D・I値+18.2、来期の見通しをみると「好転する」と答えた企業割合が0、「悪化する」と答えた企業割合が36.4、D・I値△36.4となっており、工事高の増加は見込めないとともに資金繰りも厳しいと予測されています。

3) 製造業

生産高

前期比で「増加した」と答えた企業割合が28.6、「減少した」と答えた企業割合が0、D・I値+28.6、来期の見通しをみると「増加する」と答えた企業割合が14.2、「減少する」と答えた企業割合が57.2、D・I値△43となっており、生産高の増加は改善傾向にありましたが、年末にかけて厳しい状況になると予測されています。

資金繰り

前期比で「好転した」と答えた企業割合と「悪化した」と答えた企業割合が共に0、D・I値±0と前期と変化なく、来期の見通しをみると「好転する」と答えた企業割合が0、「悪化する」と答えた企業割合が42.9、D・I値△42.9となっており、生産高の増加が見込まれない中、年末にかけて資金繰りの厳しさが予測されています。

4) サービス業

売上高

前期比で「増加した」と答えた企業割合が50、「減少した」と答えた企業割合が16.7、D・I値△33.3、来期の見通しをみると「増加する」と答えた企業割合が16.7、「減少する」と答えた企業割合が33.3、D・I値△16.6となっており、今期は好調でしたが、年末に向け売り上げの増加は見込めないと予測されています。

資金繰り

前期比で「好転した」と答えた企業割合が0、「悪化した」と答えた企業割合が16.7、D・I値△16.7、来期の見通しをみると「好転する」と答えた企業割合が16.7、「悪化する」と答えた企業割合が33.3、D・I値△16.6となっており、売上高同様に年末に向け依然として厳しい資金繰りの状況は続くことが予測されています。

5) 卸売業

売上高

前期比で「増加した」と答えた企業割合と「減少した」と答えた企業割合が共に25であり、D・I値±0、来期の見通しは「増加する」0、「悪化する」と答えた企業割合が50、D・I値は△50となっており年末に向けて売上高の増加は見込めず、非常に厳しくなると予測されています。

資金繰り

前期比で「好転」と答えた企業割合が25、「悪化する」と答えた企業割合が0、D・I値+25、来期の見通しは「好転」と答えた企業割合と「悪化する」と答えた企業割合が共に0、D・I値±0となっており、売上高の増加が見込めない中、資金繰りについては今期と変化が無いと予測されています。

業 種 別 経 営 上 の 問 題 点

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
小 売 業	得意先の減少	同業者間の競合／消費税増税		人件費増／人材不足 売掛金回収困難／資金調達困難	
建 設 業	人材不足	消費税増税／同業者間の競合		得意先減少／人件費増 ／資金調達困難	
製 造 業	消費税増税	人材不足／諸経費増／同業者間の競合			得意先の減少／ 人件費増／ 売掛金回収困難
サービス業	消費税増税	諸経費増	人材不足／同業者間の競合／人件費増		
卸 売 業	消費税増税／諸経費増／得意先の減少			同業者間の競合／人件費増	